



平成24年12月18日(火)18時~19時

臨床腫瘍セミナー

福島県立医科大学
11号館(臨床講義棟)
第二臨床講義室

— 昔と今、そして未来 —

「肺癌に対する外科治療の最前線」

福島県立医科大学
臓器再生外科学講座
教授

鈴木 弘行 先生

【講演内容】

肺癌に対する外科治療は1900年代初頭に世界で初めて行われ、約80年近い歴史を経てようやく現在の標準的肺癌手術に到達しました。しかしその治療手技はいまも弛みない進歩を続けています。従来は肋骨を切って、20cmを超える大きな切開の下で行なっても、大変な危険を伴う手術でしたが、いまではほんの数cmの創で行うことができるようになり、さらに安全性も高い手術となっています。その手術の進歩を支えるのは、数々の新しいデバイスや技術の進歩に加え、何よりも外科医の熱き情熱だと考えています。本講演では肺癌治療の歴史を辿り、現在の標準的手術手技を紹介します。さらに近未来的な技術の紹介と併せ、肺癌外科治療の将来展望についても少しだけお話ができればと考えております。

あなたも、肺癌外科治療の最前線に触れてみませんか？

【講師紹介】

平成2年 福島県立医科大学医学部卒業
同 第一外科入局
平成8年 医学博士
(肺癌の糖鎖抗原に関する臨床病理学的検討)
平成11年 福島県立医科大学附属病院勤務(助手)

平成14年~16年 米国ピッツバーグ大学
免疫学講座 Olivera Finn 教授に師事
(役職: Faculty, Research Associate)
平成16年 いわき市立総合磐城共立病院 勤務
平成17年~福島県立医科大学附属病院勤務(助手)
平成19年~福島県立医科大学第一外科講師
平成20年 福島県立医科大学附属病院呼吸器外科部長
平成23年~ 現職

- ◆がん治療に携わる医師及びコメディカルを対象に公開セミナーとして開催されます。
- ◆本セミナーは「東北がんプロフェッショナル養成推進プラン」事業の一環となっております。
- ◆本学大学院生は、大学院授業要項で規定する共通必修科目(規定の8)に該当します。

〈次回開催のお知らせ〉

平成25年1月15日(火)18時~19時
NPO法人白十字在宅ボランティアの会
理事長 秋山正子先生